



発行: 日本労働組合総連合会鳥取県連合会  
発行人: 山口 一 樹 編集人: 谷 本 寛  
住所: 〒680-0847 鳥取市天神町30-5  
TEL (0857) 26-6605 FAX (0857) 26-6615  
E-mail: tottori@tottori.jtuc-rengo.jp  
ホームページ: https://jtuc-tottori.jp

## 構成組織と仲間のご奮闘に 感謝申し上げます

### —第50回 衆議院議員選挙 惜敗—

第50回衆議院議員選挙が、10月15日(火)公示、27日(日)投票の日程で行われました。

鳥取1区には15年ぶりに「選択肢」が示され、連合鳥取が推薦した朝倉浩之さんは、現役総理の壁が厚く残念ながら奮闘及ばず次点で落選となりました。

鳥取2区では、連合鳥取推薦議員の湯原俊二さんが再選をめぐりましたが、こちらも現役大臣の壁に阻まれ、また比例区での復活当選もかなわず、悔しい落選となりました。

臨時国会での解散から選挙までの期間が大変短く、周知・浸透を図る間もなく、全国的な傾向とは真逆の風もあり、序盤から与党候補盤石と報道されるなど大変厳しい情勢の中にも関わらず、構成組織・単組・地域協議会のみなさんには、各地で連日連夜献身的に、最後まであきらめることなく取り組みを進めていただきましたことにお礼を申し上げます。

連合鳥取は、今回の選挙結果を真摯に受け止め、引き続き私たち連合鳥取がめざす社会像である「働くことを軸とする安心社会」を実現するため、弱者切り捨て、都会・富裕層優先の政治を改め、命と生活を守る国民目線の政治への転換を図り、加えて、働く人一人ひとりが輝き、「男女平等参画・ジェンダー平等」推進のもと魅力ある雇用・労働環境の創出に向け、政治活動・労働運動に取り組んでまいります。

### 選挙結果

■投票率 57.18%

|        |         |          |         |
|--------|---------|----------|---------|
| 鳥取県第1区 | あさくら 浩之 | 立憲民主党(新) | 12,389  |
|        | 当 石破 茂  | 自民党(前)   | 106,670 |
|        | 岡田 正和   | 共産党(新)   | 6,220   |



■投票率 59.01%

|        |         |          |        |
|--------|---------|----------|--------|
| 鳥取県第2区 | 湯原 俊二   | 立憲民主党(前) | 43,696 |
|        | 当 赤沢 亮正 | 自民党(前)   | 81,526 |
|        | 福住 英行   | 共産党(新)   | 6,655  |



## 実現しよう! 過労死等

あなたの働き方を  
見直してみませんか?

11月は過労死等防止啓発月間



誰かが  
働きすぎていたり、  
何か悩んでいる人が  
いないか、今一度、職場を  
見渡してみよう

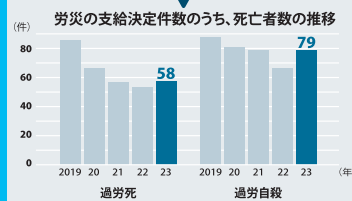
### 「過労死等」とは?

- 業務における過度な負荷による脳血管疾患・心臓疾患を原因とする死亡
- 業務における強い心理負荷による精神障害を原因とする自殺による死亡
- これらの脳血管疾患・心臓疾患・精神障害



連合特設ページ  
(過労死等防止)

未だに深刻な  
過労死・過労自殺……



(出典)厚生労働省「過労死等の労災補償状況」各年

職場の仲間が健康に安心して働き続けられるよう、労働組合も次の4つの取り組みを充実させよう!

労働時間を  
しっかり  
把握しよう



36協定を  
きちんと  
締結しよう



メンタルヘルス対策・  
ハラスメント防止対策  
を充実させよう

勤務間  
インターバル制度  
を導入しよう





## “本当の幸せって明日生きていること”－「2024平和学習会」で学ぶ－

10月5日(土)、「連合鳥取2024平和学習会」を三朝町総合文化ホールで開催しました。学習会には140人【女性39人(参画率27.9%)・男性101人(参画率72.1%)】が参加しました。

松本善樹副事務局長の司会、山口一樹会長の主催者あいさつで始まり、演劇劇団「あり」のみなさんによる『昭和二十年、夏』が上演されました。

この物語は、実際に第二次世界大戦末期の1945(昭和20)年7月28日に山陰本線大山口駅近くで、満員状態の非武装(傷病兵輸送の赤十字標章付の車輛も含む)列車に対して米軍戦闘機3機が機銃掃射を加え、死者44人、負傷者31人以上という多数の死傷者が出た事件を題材に、事件当日と、その前日の人々の模様が対比して描かれています。

参加されたみなさんは熱心に見入っておられ、それぞれ戦争の悲惨さや平和を守ることにについて思いを巡らせていただけたのではないのでしょうか。



ステージ／襲撃を受ける前の列車内(中央で立っている男性は山口会長)



ステージ／前日の日常の様子



会場の様子

**参加者アンケートより抜粋**

- ・鳥取県民でも大山口空襲を知る機会には少ないと思う。ぜひ後世に伝え続けてほしい。
- ・戦争に行った祖父は、幸いにも帰ってこられたが、心は病んでしまったときいている。失って初めて大切なものが見えてくる。
- ・「当たり前」と考えることは当たり前でなく、平和に過ごせる日々を幸せに思いたい。
- ・劇中の案内人の方の詳しい説明で、笑いもあり、悲しみもありで、よく理解できた。
- ・今、世界では戦争が起こっている。私たち日本人はどんなことがあっても戦争をしてはならない。この感情を次の世代に伝えるためにも、ぜひ子どもたちにもこの劇を見てほしい。

## 安心して働き続ける職場環境をめざして －2025年度政策・制度要求を鳥取労働局へ実施－

鳥取労働局に対して毎年行っている「政策・制度要求」について、10月8日(火)、山口一樹会長他7人が鳥取労働局に出向き、地域労働者の労働・雇用環境の改善など11分野53項目にわたる要請書を平川雅浩鳥取労働局長に手交し、各担当部局長も交えて率直な意見交換を行いました。

労働局側から「来年度重点分野策定などにも役立てたい」との発言もあり、引き続き連合鳥取と連携した取り組みを行っていくことを確認しました。



意見交換の様子



平川鳥取労働局長(左)に要請書を手交する山口会長

左から／松本善樹副事務局長 北畑仁史副会長 森由香里副会長 山口一樹会長 山崎睦副会長 河村正之事務局長

**鳥取退職者連合発**

## 現役世代以上に元気はつらつ！ 新年度も頑張るぞ！！

### 「第32回定期総会」開催

鳥取退職者連合は10月1日(火)、国民宿舎水明荘(湯梨浜町)に55人〔代議員28人(定数31人) 執行部18人(定数18人) 来賓6人 オブ参加3人〕が集い「第32回定期総会」を開催しました。

福井康夫代議員(自治退)を議長に選出し、山田敏明会長があいさつを行い、続いて来賓のみなさんから激励のあいさつをいただきました。

議事では、西村一秋事務局長による経過報告と会計決算報告、福田豊会計監査より監査報告がされ、報告事項について承認されました。続いて、2025年度活動方針と予算案の提案と、伊藤源蔵役員選考委員長より次期役員の提案がされました。加藤幸博代議員(JP労組退職者の会)から「2024年介護報酬改定により訪問介護・生活支援報酬が引き下げられた問題点について改善を要求すべき」との意見があり、「改善点については早急に改善するよう国に求めていく」と回答し、満場一致の拍手によりすべての議案が承認されました。

また、総会終了後、「全県学習会」を開催しました。日本退職者連合副事務局長の岩崎長久さん(写真右)を講師に「少子高齢化と年金制度改正」について講演をいただきました。

特に「2024年財政検証結果の概要を説明され次期年金制度改正(2025年)に向けて、現受給者の年金を守るとともに、将来の年金受給世代が貧困に陥らない年金水準を確保できることを念頭に政策・制度要求の実現めざしている」との報告がありました。



定期総会の様子



全県学習会の様子



## 南部町議会議員選挙 結果

10月8日(火)に告示された南部町議会議員選挙は、届け出が定数内であったため、連合鳥取推薦の長束博信さんが無投票で再選を果たしました。

連合鳥取推薦候補者のため、ご尽力いただきましたみなさんに心より感謝申し上げます。

**当選** ながつか ひろのぶ 長束 博信 (推薦依頼組織／部落解放同盟)



## 青年委員会発 雨天のため「除草活動」を断念 －「列島クリーンキャンペーン」に30人参加－

10月19日(土)、青年委員会は「列島クリーンキャンペーン」として昨年に引き続き「鳥取砂丘の除草活動」を計画していましたが、あいにくの天候により除草活動は中止とし、参加者全員で砂の美術館を見学しました。



砂の美術館にて



## 西部地協発 互いを知る&意見を交わすことからはじめよう

### 青女フォーラム「スポーツ交流会」開催

青女フォーラムは、10月5日(土)、YSPボウル(米子市)にて「第1回スポーツ交流会」を開催しました。

9産別から21人の参加があり、8チームに分かれてチーム対抗戦にて交流を深めました。

チーム対抗戦にあたり、チームのメンバーを幹事会で協議し、普段関わりのない産別を組み合わせでチームを構成しました。そのため、はじめは緊張感のあるスタートでしたが、交流を深めるうちに、最後は笑顔でプレーができました。

(寄稿 青女フォーラム事務長 山根賢志さん)



### 企業の安全対策を学ぶ －セーフティーネット企業訪問に7人参加－

企業にとって「安全」とは企業の存亡に匹敵するほど重要な事柄であり、仕事優先ではなく、安全最優先の企業風土を築くために、会社へのチェック機能としての労働組合の存在意義も問われています。

西部地域協議会は、幹事会役員を中心に、10月9日(水)、米子製鋼株式会社を訪問し、工場見学と安全に対する意見交換を行いました。



工場見学の様子



会社説明と意見交換の様子

## 「第28回グラウンド・ゴルフ大会」で親睦を深める

10月10日(木)、北栄町お台場公園・多目的広場に135人の選手を含む148人が集い、「第28回グラウンド・ゴルフ大会」を開催しました。

開会式には、北栄町副町長の岡本圭司さんをはじめ、衆議院解散総選挙で鳥取選挙区立候補予定者の湯原俊二さん、朝倉浩之さんが駆けつけてごあいさつをいただきました。また、日頃鳥取退職者連合の活動にご理解とご協力をいただき、賞品もご提供いただいた福祉・事業団のみなさんには感謝申し上げます。さらに、蓑原美百合北栄町議会議員にはゲームにも参加していただきましたこと、重ねてお礼申し上げます。

(寄稿 鳥取退職者連合事務局長 西村一秋さん)

**開会式の様子**



**試合の様子**



| 成績 | ○団体戦(5人1チーム) |              |      |    | ○個人戦(敬称略) |             |     |    |
|----|--------------|--------------|------|----|-----------|-------------|-----|----|
|    | 優 勝          | 自 治 退・中部・A   | 198打 | 2本 | 優 勝       | 植 田 豊(情報労連) | 30打 | 2本 |
|    | 準優勝          | J P 労 組・西部・A | 202打 | 3本 | 準優勝       | 手嶋武行(自 治 退) | 32打 | 2本 |
|    | 第3位          | 情報労連・東部・A    | 205打 | 3本 | 第3位       | 田中博明(情報労連)  | 35打 | 1本 |



## 【特集】年金について考えてみよう 一連合は「年収の壁」で働き控え招くとの見解で「年金の3号廃止」を提起一

年金についてなんとなく不安を感じたり、難しいと思ったりしていませんか？

年金は、老後の大事な生活保障です。そして、老後だけでなく、障害を負ったり、家族が亡くなったり、万が一の時の所得保障を担う役割もあります。

いま5年に1度の年金制度の見直しの議論が行われていることをご存じですか？ 連合はこの見直しの議論の中で、年金制度が抱える問題点について言及し改善を求めています。

【問題点①】20歳以上のすべての人が入る国民年金の給付額が非常に低いこと。20歳から60歳まで40年間保険料を全額で納めたとしても、2024年現在、満額で月額68,000円。これだけでは暮らしていけません。

【問題点②】会社員や公務員など雇用されて働く人には年金の上乗せ部分として「厚生年金」があるが、雇用されて働いている人が全員加入できてはいないこと。理由は様々ですが、従業員5人未満の個人事業所で働く人はフルタイムで働いていても厚生年金に加入できない。従業員5人以上でも、農業や宿泊業、理美容業など非適用の業種の場合には厚生年金に加入できない。同じように働いていても、職場の規模や業種で厚生年金に加入できないことは、不公平だと思いませんか。

【問題点③】会社員の妻など、厚生年金加入者に扶養される配偶者は国民年金保険料の支払いが免除され、保険料を支払うことなく基礎年金を受給できるという制度があること。この制度が扶養の範囲内で働こうとする「年収の壁」につながり、女性のキャリア形成や賃金が抑えられる要因の一つになっているといわれています。



見ればわかる！  
社会保険シリーズ



RENGO TV

### “ザ・議員”

#### 坂根 政代 鳥取市議会議員

今年の9月議会では、医療的ケアが必要な人をはじめ要支援者の福祉避難所への直接避難を実現する道を開くことができました。災害が頻繁に起きる昨今だからこそ、しっかり考えていかないといけない課題です。

さて、8月4日(日)に「差別禁止法を求めるシンポジウム」にパネラーとして発言をしました。インターネット上における差別や人権侵害は、現実の社会での差別事象となって現れ、その後の人生に大きな被害をもたらします。

差別の禁止という厳しいことのように捉える方がありますが、被害者の救済と加害への対応を求め、差別のない社会をつくることを目的としています。

ぜひ、みなさん、ご賛同をお願いします。



差別禁止法を求めるシンポジウム(2024.8.4)

#### 大森 英一 伯耆町議会議員

全国知事会が本年8月、「急速な人口減少が進めば、医療・福祉、買い物、教育など、一定の人口規模が必要な生活サービスの提供が困難となる」を旨とした緊急宣言が決議されたのを受け、9月議会で伯耆町の人口減対策を問いました。

町内でも中心地と農村部間で較差があり、人口減がもたらす危機管理・対策が必要と迫りましたが、「検討は可能」、「議員の活動にも期待したい」と、かわされました。

町長の心変わりを待てる課題ではないので、各議員へ同調を語り、議会の統一見解とすべく活動を急ぎます。



総務経済常任委員会主催の「町民と語る会」で町観光協会と議論(右から3番目が大森議員)

### てんてんてんてん

今年の春から、健康づくりの一環としてウォーキングをはじめた。上がらない給料とは裏腹に、健康診断の度にながっていく様々な数値。スマホのアプリに万歩計をインストールした。一日1万歩という目標を立てたが、どうしても歩けない日もあるだろうと思い、一週間7万歩という目標にした。最初は、どうせ長続きしないだろうと始めたが、一か月二か月と続けて自らの目標を達成することに小さな達成感を得た。夏に健康診断があり、これまでの成果が否かわからないが、右肩上がりの数値も右肩下がりと なっていった▼とある研修会で、仕事や組合活動を行う上で、自分自身が健康であることが最も重要であると聞いた。これから冬に向けて鳥取では、雪も降り、外での運動が難しくなるが、春から始めたウォーキングを継続して、健康維持・向上に努め、私たちの生活を守る来春の闘いに向けて万全を期したい。

(魚王)



再生紙を使用しています